

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社

代表者名 代表取締役社長 門 田 豊  
(コード番号・4223)

問合せ先 経営管理部長 坂 田 昌 繁  
電 話 048 - 222 - 1122

## 特別損失の計上、業績予想と実績値の差異及び 配当予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 3 月期において、下記の特別損失の計上を行うとともに、平成 25 年 2 月 4 日付で公表いたしました平成 25 年 3 月期(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)の業績予想と本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の当社取締役会において、平成 25 年 3 月期の配当予想につきまして、修正することといたしましたので併せてお知らせいたします。

記

### I. 特別損失の計上について

#### 1. 固定資産除却損の計上

生産設備の老朽化に伴う固定資産の除却損を4百万円計上しております。

#### 2. 棚卸資産の廃棄損

合成樹脂事業におきましては、厳しい状況が続きましたが、競争力強化と強い企業体質を確立すべく、対策を進めており、これらの対策の一環として、商品・製品・仕掛品等の棚卸資産につきまして、期末において厳正な見直しを行ったところ、107百万円の廃棄損を計上することとなりました。

当社といたしましては、今回の会計上の処理を含めた抜本的な対策により、今後の業績改善と企業価値の向上に全力で取り組んでいく所存であります。

### II. 業績予想と実績値の差異について

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想と実績値の差異(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,270	△250	△250	△150	△12.20
実 績 値 (B)	5,152	△258	△234	△220	△17.94
増 減 額(B)－(A)	△ 117	△ 8	15	△ 70	
増 減 率 (%)	△ 2.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	6,121	△136	△150	△144	△11.78

平成 25 年 3 月期通期個別業績予想と実績値の差異(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,260	△250	△150	△12.20
実績値 (B)	5,145	△236	△221	△18.01
増減額(B)－(A)	△ 114	13	△ 71	
増減率 (%)	△ 2.2	－	－	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	6,112	△151	△145	△11.82

業績予想と実績値の差異の理由

1. 連結業績について

当期業績につきましては、売上高は国内需要の低迷により前回公表から減少しておりますが、円安による為替差益があり経常利益に関しましては、前回予想を若干上回りました。

一方当期純利益につきましては、上記のとおり特別損失の計上を行ったため前回予想を下回ることとなりました。

2. 個別業績について

個別業績予想の実績値との差異理由は、連結業績と同様であります。

Ⅲ. 配当予想の修正について

1. 修正の内容

	年間配当		
	第 2 四半期	期末	合計
前回予想 (平成 24 年 5 月 10 日)	0 円 00 銭	2 円 50 銭	2 円 50 銭
今回予想	0 円 00 銭	2 円 50 銭 (普通配当 0 円 00 銭) (記念配当 2 円 50 銭)	2 円 50 銭 (普通配当 0 円 00 銭) (記念配当 2 円 50 銭)
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績	0 円 00 銭	2 円 50 銭	2 円 50 銭

2. 配当予想修正の理由

当期も遺憾ながら損失計上となり情勢悪化の状況から普通配当につきましては見送ることといたしましたが、株主の皆様の長年にわたるご支援・ご協力のお蔭をもちまして今2月に創立75周年を迎えることができましたので、創立75周年記念配当として1株当たり2.5円とさせていただきます。

以上